



国総研資料第 1258 号 「令和 3 年 (2021 年) および令和 4 年 (2022 年) 福島県沖の地震による港湾施設被害報告」を刊行します

令和 3 年 (2021 年) 2 月および令和 4 年 (2022 年) 3 月に発生した福島県沖を震源とする地震に対する港湾施設の被害について、国土技術政策総合研究所と港湾空港技術研究所の合同調査団による現地調査の結果をとりまとめました。調査団による調査結果に加え、港湾における地震動の特徴に関する情報や各種測量結果等の地震後に得られた情報を、可能な限り詳細に整理しています。

なお、本資料は港湾空港技術研究所資料第 1414 号との共同刊行です。

<目次>

- 第 1 章 はじめに
- 第 2 章 地震の概要
- 第 3 章 港湾における強震記録と推定地震動
- 第 4 章 相馬港の被害
- 第 5 章 仙台塩釜港石巻港区の被害
- 第 6 章 2022 年 3 月の地震後における耐震強化岸壁の暫定復旧工事
- 第 7 章 2022 年 3 月の地震後の相馬港における船舶接岸実績
- 第 8 章 GNSS 測量に基づく矢板式係船岸の残存耐力評価

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先 URL : <https://www.y.sk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1258.pdf>

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸防災研究部 港湾施設研究室
室長 竹信 正寛 (内線 : 3330)
TEL : 046-844-5019 E-mail : ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp